

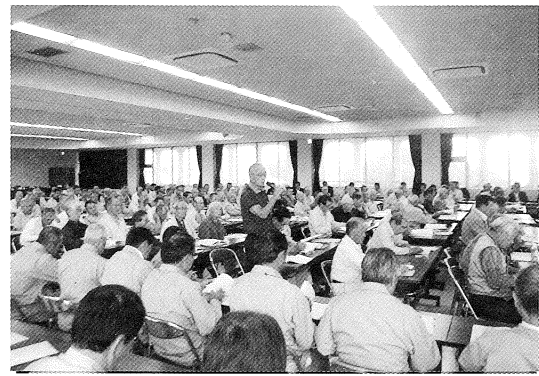
第12回 通常総代会を開催

本組合第12回通常総代会が総代200名のうち、本人出席124名、委任状3名、書面議決38名の出席をいただき、去る5月28日JAこばやし本所3階大会議室で開催されました。議長には、須木地区総代の岩下武史氏が選任され、提出された7議案全て承認されました。

- 第1号議案 平成24年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、損失処理(案)、注記表、附属明細書の承認について
- 第2号議案 平成25年度事業計画の決定について
- 第3号議案 平成25年度借入金最高限度額の決定について
- 第4号議案 平成25年度における一組合員に対する貸付金の最高限度額及び貸付金利率の決定について
- 第5号議案 役員報酬額の決定について
- 第6号議案 余裕金預入先の決定について
- 第7号議案 定款変更について



総代会(組合長挨拶)



総代会(質疑応答)

◇取扱実績(平成24年度)

事業取扱高

部 門	取扱高(千円)	
指 導	747	
販 売	171,176	
森 林 整 備	森林整備	115,406
	利 用	186,550
	福利厚生	818
	購 買	25,647
	金融その他	8
小 計	328,429	
合 計	500,352	

林産事業

単位:m³

区 分	受託生産	買取生産	請負林産	計
一般用材	7,851	8,195	5,130	21,176
ペレット材	211	788	110	1,109
パルプ材	96	323	51	470
椎茸原木		103		103
計	8,158	9,409	5,291	22,858

森林整備事業

単位:ha

区 分	造林	保安林	森林整備	計
新植	22		11	33
下刈	205	20	31	256
除間伐(本数調整伐)	47	14	9	70
その他	42		1	43
計	316	34	52	402

森林経営計画について

国の動き

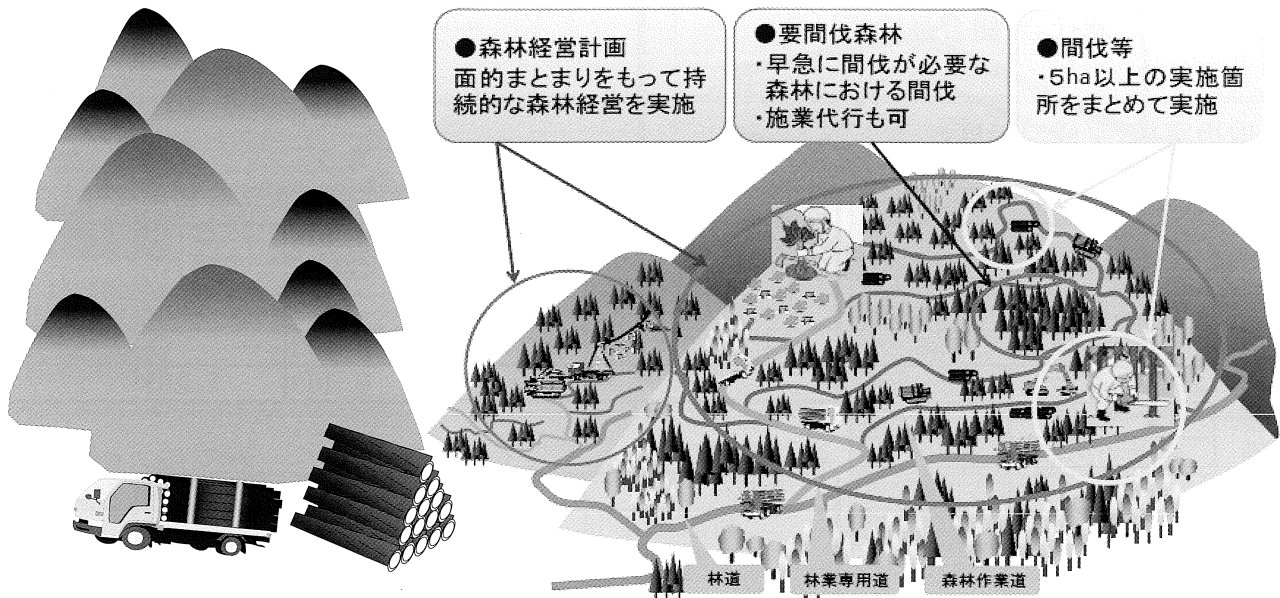
現在、国の政策にて間伐の遅れなどにより危機的状況にある日本の森林を再生させるため、抜本的改革を行う「森林・林業再生プラン」が実行されています。

経営計画の目的

森林経営計画とは、「森林所有者」又は「森林の経営の委託を受けた者」が、自らが森林の経営を行う一体的なまとまりのある森林を対象として、森林の施業及び保護について作成する5年を1期とする計画です。一体的なまとまりを持った森林において、計画に基づいた効率的な森林の施業と適切な森林の保護を通じて、森林の持つ多様な機能を十分に発揮させることを目的としています。

要点として

1. 経営計画に加入していれば、間伐等の施業を行うと補助金を受け取ることができます。(加入していないともらえない)
※原則、搬出間伐に対して補助金が交付される。
2. 加入手続きに対して費用は一切かかりません。
3. 所有している山林は全て経営計画に入れる必要があります。
 (スギ、ヒノキ、雑木林などの樹種は関係ありません)
4. スギ、ヒノキについては間伐の実施をお願いする場合があります。



加入の方法について…

組合で必要書類を記入すれば加入の手続きができます。

その際、印鑑（認印可）と山の地番がわかる書類（名寄台帳、課税台帳等）が必要です。

※事前に組合にご連絡いただければ手続きの際、時間を短縮することができます。

お問い合わせ先：西諸地区森林組合

TEL 0984-22-7876

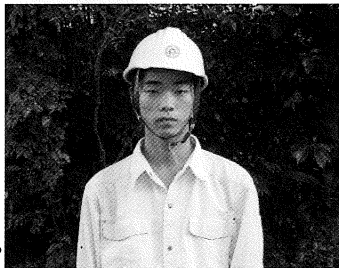
若い力

西諸地区森林組合では、現在35歳以下の若者が職員、作業員合わせて8人働いています。現場での主な作業として、下刈り、間伐、全伐、植栽などを行っていて、林産現場においては、林内車、グラップル、プロセッサなど林業機械を駆使し労働安全を基本に効率向上に努めながら作業を行っています。今回は、森林組合の現場で働く若者にインタビューしてみました。

源 猛さん 23歳（須木地区）

Q1. 林業の魅力は？

自然の中で仕事
ができ、やりが
いを感じる。

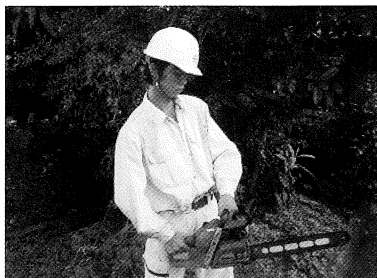


Q2. 大変なことは？

炎天下での作業や
山登りなど体力的なことが慣れるまで大
変でした。

Q3. 尊敬する先輩は？

作業班長である
西平さんと
境田さんを
尊敬してい
ます。



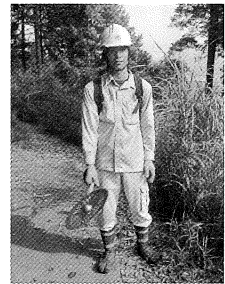
Q4. 何か一言

ケガのないよ
う少しずつ先輩方に近づけるように頑張
りたいです。

川野 司さん 23歳（えびの地区）

Q1. 林業の魅力は？

山に携わって仕事
が出来ることが気持ち
よく、やりがいを感じ
る。

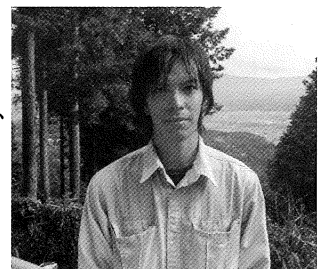


Q2. 大変なことは？

冬は寒く、夏は炎天下のなか足場の悪い斜
面での作業。造林木生育を妨げる周囲の雑
草木を刈払機で刈る作業。ダニやハチ。重
機を使用し常に危険と隣り合わせなどです。

Q3. 尊敬する先輩は？

橋谷班長です。技術
的なことだけでなく、
様々な山の知恵を授
けてくれます。



Q4. 何か一言

山の事を、未来の事を考えて木を植えてき
た昔の人の気持ちを大事にしていきたい。

いろいろな活動

私たちは、木の伐採だけでなく、いろいろな活動も行っています。今回はその活動をいくつか紹介します。

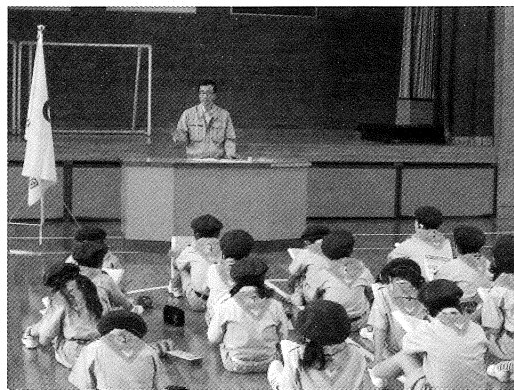
森林環境教育推進事業（木工教室）

小林市中央児童センター、幸ヶ丘小学校の2か所にて木工教室を行いました。



みどりの少年団結団式に参加

栗須小学校にて行われた、みどりの少年団結団式に参加し、森林の講義を行いました。



「い・ろ・は・す」地元の水” 応援プロジェクト

南九州コカ・コーラボトリング株式会社よりミネラルウォーターの「い・ろ・は・す」に関連した、植林や清掃などを通じて水を守る団体に選ばれました。



交通安全管理者モデル事業所

小林交通安全協会より1年間安全運転モデル事業所に指定されました。

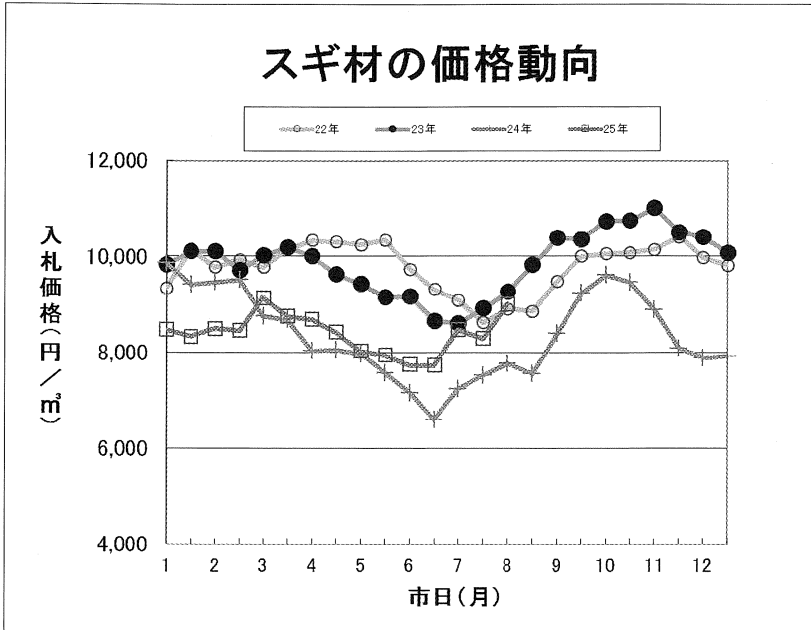


作業路の開設

木材の搬出に欠かせない作業路の開設も行っています。



スギ材の価格動向



今回販売量3,400 m³ 入荷はお盆をはさみ少ない状況。それによる品薄感から4m材の買い気強い。結果、特に4mB材に価格回復が見られた。スギの3m材は保合。ヒノキは横這い。また、スギ6m通柱(16-22)直材が不足しています。(県森連都城センター 8月市分)



平成25年1月の初市

大径材の需要減少について

木材において「大きければ大きいほど良い(高値)」と思われがちですが、近年では大径材(直径40cm以上の木)の需要は少なく安値で取引され、市場などでも売れ残っているのが現状です。

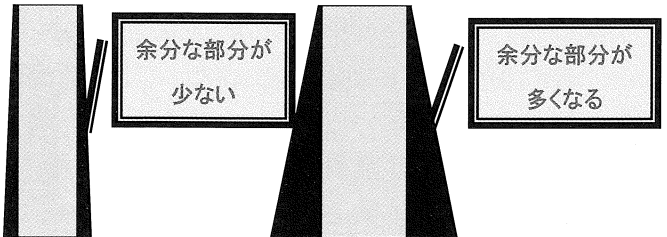
安価で取引される主な理由として・・・

製材工場の機械(ツインバンドソー)に入らない

通常30cm、大きいところでも40cmまでの丸太しか製材する事が出来ず、それ以上のものは、別途機械へ入る大きさに整える工程が必要となり、手間がかかってしまいます。

製材時に不要な部分が多く出る

右の図のように、通常材は両端の太さはあまり変わらないため、余分な部分が少なくて済みます。大径材は、両端の太さが大きく変わるため、余分な部分が多く出てしまいます。



つまり、製品にならない部分が多くなり、木材の歩留まりが悪いといえます。

大断面集成材の普及

細い木々を接着して大きな柱を作る技術が普及し、大径材の需要は低下しています。

「ELMIA WOOD 2013」視察研修

H25.6.1～6.9 (フィンランド、スウェーデン)

参事 長倉 敏幸

林業機械化協会がスウェーデンで4年に1度開かれる林業機械展 ElmiaWood2013 を中心に、フィンランドの大型林業機械メーカーポンセ社の工場及び伐採現場視察、大型機械等の展示、フィンランド国立森林博物館、世界最大の木造の教会建築等を視察するツアーを企画し、今回、県森連を經由して各森林組合と県森連で9名が参加をしました。

他の参加者は、木材・素材生産業者の取締役、オペレーター、大学教授、県庁職員、機械メーカー関係者等で当初の参加予定人数を大幅に超える36名でした。

フィンランドに着いて、車窓から見える山林は予想以上に傾斜はなく広大な面積に驚きました。樹種は、モミ、欧州赤マツ、白樺系の3種類が殆どでそんなに大径木は無く、用材に適さない曲がった雑木は全くと言って良い程見あたりませんでした。

木材生産量は1セット(ハーベスター、フォワーダ)で年間3万m³も生産するとの事でとても日本とはかけ離れた数量で驚きと生産体制等に興味が湧きました。もちろん建築用材のみの生産ではなく、バイオマス資源として全て利用していました。森林面積の60～70%が民有林であり、主要産業は農林業です。木材は欠かす事の出来ないもので、冬は暖炉(薪ストーブ)をどの家庭も使用するためどの家も煙突が見えるし、ガレージに薪が積んでありました。

4日目にスウェーデンに移りましたが、同じような森林状況に見えました。

◎Ponns社工場及びテスト現場

工場は13のセクションに分かれ1日4台のペースで生産され、年間700台の販売を行っているとの事でした。役員の平均年齢が40歳前半で会社を盛り上げ、新製品の開発にも力を入れているようでした。

工場で完成した機械を販売する前に素材生産現場で10時間のテストを行います。

この現場は、フィンランドの平均的な山林のようであり、場所によっては若干の傾斜もあるところではあったが正に畑に植えられた山のようなようでした。今回、ハーベスター2台とフォワーダ1台のテストを視察しました。



◎ Elmia Wood 2013 展示会

約400以上のブースがあり大型機械のハーベスター、プロセッサ、フォワーダやチップ製造機から小型のプロセッサ、グラブ、また、それらの各部品メーカー、薪割機、その他林業に関する有りあらゆるメーカーが近隣諸国及び世界中から出展していました。2日間にわたり視察しましたが、まだ回りきれない程でした。日本の地形にあった機械、器具の開発を国産機械メーカーも急ぎ製造してほしいと感じました。

日本の林業とかけ離れた生産体制、機械ではありますが、世界の林業の状況とか木材に関わる色々なことを体験させて頂き大変勉強になりました。



山林売買の情報収集について

最近、所有山林を手放したい方が増えているようです。そこで当組合では売買希望者情報を収集します。ご希望の方は申込書が必要になりますのでお問い合わせいただくか、組合までご足労ください。

<申し込みに必要なもの、申請条件>

売りたい方

- 課税台帳および名寄台帳などの山林の地番が記載されている書類
- 印鑑(申請書にて使用、認印可)
- 所有山林の場所、境界把握の有無

買いたい方

- 面積 ●樹種 ●林齢 ●場所 ●価格 など

組合の活動内容として、売りたい山林の情報を保管し、買いたい方に情報を提示しています。

申し込んですぐに売買出来るとは限りませんが、少しでもご協力できればとの思いです。

組合員に異動があったときは

届出の提出をお願いします

- 組合員が死亡したとき
- 出資金を譲渡するとき
- 住所が変わったとき
- 出資金を増額するとき
- 脱退したいとき

※特に名義変更、住所変更はお早めに手続きをお願いします

なお組合員情報の見直し作業を随時実施していますのでご理解ご協力をお願いいたします。

〒886-0004

小林市細野251番地1

電話 0984-22-7876

FAX 0984-22-7883

メール soumu@nishimoroshinrin.jp

ホームページをリニューアルしました

伐採届がダウンロードできますのでご活用ください。

JForest 西諸地区森林組合
健康で豊かな森づくりをめざして

☎ 0984-22-7876

トップページ
組合長あいさつ
組織・事業
組合概要
お問い合わせ

西諸地区森林組合について

西諸地区森林組合では、組合員の所有山林を中心に、森林整備をおこなっております。山のこと、森のこと、お気軽にご相談下さい。

西諸地区森林組合
〒886-0004
宮崎県小林市細野251-1
PHONE:0984-22-7876
FAX:0984-22-7883

総代改選のお知らせ

来年の3月に総代の改選があります。

任期 H26.4.1~H29.3.31
(3年間)

また、役員任期も平成26年5月の総代会までとなっていますので、役員の改選も行われます。

低温貯蔵庫

玄米専用タイプ

●GOLJ70A

玄米7袋
0.15坪
単相100V

¥157,500

●GOLJ140A

玄米14袋
0.2坪
単相100V

¥175,350

キャンペーンセール中

キャリア動噴

低コスト運営を
支援します!

●共立 VSC361A

¥228,900

鋳物薪ストーブ

5万円台より各種あります

展示中

薪ストーブ

●アンデルセンストーブ 7110CB

モーター洗淨機

水直噴
電圧100V

●STIHL RE108

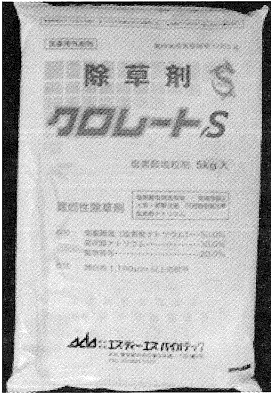
¥29,800

第一 索道商事(株) 小林営業所 0984-22-4134

担当：田邊・森山・甲斐・黒澤

ササ格ら心には クロレート粒剤

散布しやすい粒剤。1反に20~50kg程度が散布の目安です。劇物指定なので、購入時に免許証等の身分証明書、印鑑が必要です。



1袋 5kg
2,360円

¥1,300 1反 **携帯防虫線専用**


携帯防虫線専用
強力な電圧にさらすに
パワーUP!!

●パワー森林香 30巻

¥1,000

虫よけ強力
パワー森林香
(分取型線香)

広い野外での
森林作業や
薪作業に最適!



小林高校 (文)

小林市役所 (文)

岩手金鹿 (○)

光英寺 (○)

税務署 (○)

みどり会館 (○)

森林組合 (★)

小林小学校 (文)

国道 221 号線

森林国営保険

災害時の傷ついた森林をしっかりとサポート
子や孫へ安心つなげます

風害



平成17年9月、台風14号による暴風で、43年生のスギ0.58haが根害を受けた。最大瞬間風速 47.6メートル

■契約面積 2.31ha	■実損害面積 0.58ha (損害林分 スギ43年生)
■保険金額 2,159,000円	■保険料 24,410円 (5年契約)
■保険料1年当たり 4,882円	

受取保険金 552,160円

編集後記

国の再生可能エネルギーの固定価格買取制度がスタートして、至る所で太陽光発電施設を目にするようになりました。私たちに直接関係がある木質バイオマス関連施設も県内に次々と計画されているようです。施設が円滑に稼働するには大量の木材が継続的・安定的に供給される必要があります。供給者側としては、この流れをチャンスと受け止めたいところですが、正直、祖先が丹誠込めて育てた木材が燃料になるのは、ちょっと寂しさもあります。本来なら、立派な木造住宅に使ってもらいたい・・・